

平成23年3月期



第2四半期決算補足説明資料

---

2010年11月

東和薬品株式会社

(証券コード:4553)



# まとめ

---

- 売上高は前年同期比15%増。売上・利益とも計画を上回っている
- 後発医薬品調剤体制加算の見直しにより、従来品も含め幅広い製品の売上が増加。錠剤の売上数量は前年同期比19%増。
- 工場稼働率が高く、原価率は低下傾向にある。
- 代理店の営業所化・営業所の新設(営業所数13→23)、本社取引の拡大などにより、直販比率が増加
- 後発医薬品調剤体制加算の見直しにより、保険薬局向けの売上が増加。4月以降、保険薬局が診療所を上回っているが、6月以降の薬局向け売上は高い水準で横ばい
- 通期の計画を修正した

# 2011年3月期 第2四半期決算概要

期 項目	11/3 2Q			10/3 2Q	
	金額 (百万円)	対売上高 比率(%)	前年同期 比(%)	金額 (百万円)	対売上高 比率(%)
売上高	21,868	100.0	+14.7	19,068	100.0
売上原価	10,312	47.2	+11.0	9,290	48.7
販管費	7,110	32.5	+17.9	6,030	31.6
営業利益	4,445	20.3	+18.6	3,748	19.7
経常利益	4,219	19.3	+32.7	3,180	16.7
当期純利益	2,642	12.1	+38.3	1,910	10.0

# 2011年3月期 第2四半期決算概要

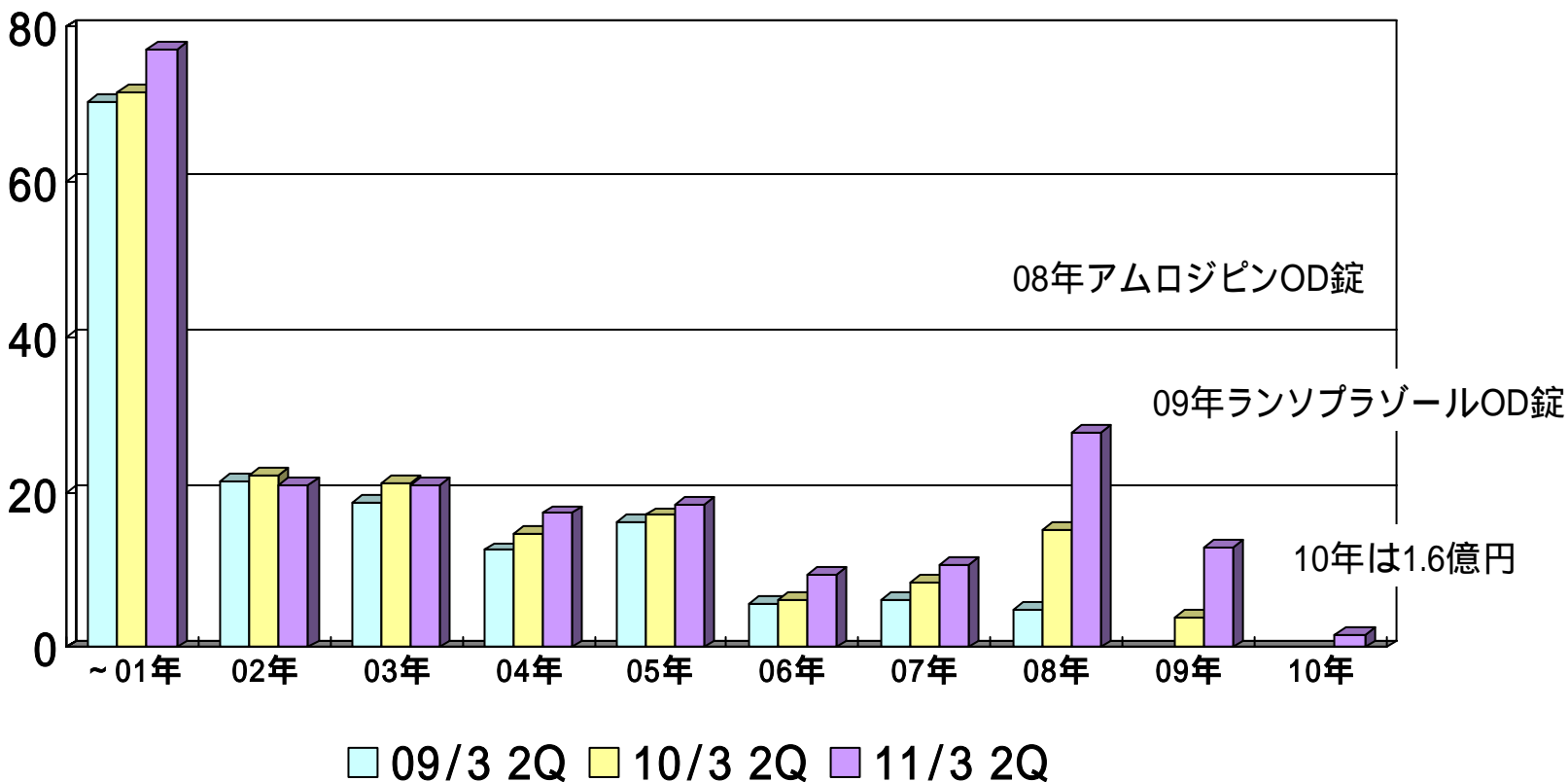
(単体)

期 項目	11/3 2Q			10/3 2Q	
	金額 (百万円)	対売上高 比率(%)	前年同期 比(%)	金額 (百万円)	対売上高 比率(%)
売上高	21,181	100.0	+14.6	18,487	100.0
売上原価	10,012	47.3	+11.4	8,987	48.6
販管費	6,856	32.4	+18.0	5,810	31.4
営業利益	4,312	20.4	+16.9	3,689	20.0
経常利益	4,090	19.3	+31.0	3,122	16.9
当期純利益	2,553	12.1	+35.9	1,878	10.2

# 追補年度別売上高推移

後発医薬品調剤体制加算の見直しにより、  
従来品も含め幅広い製品の売上が増加

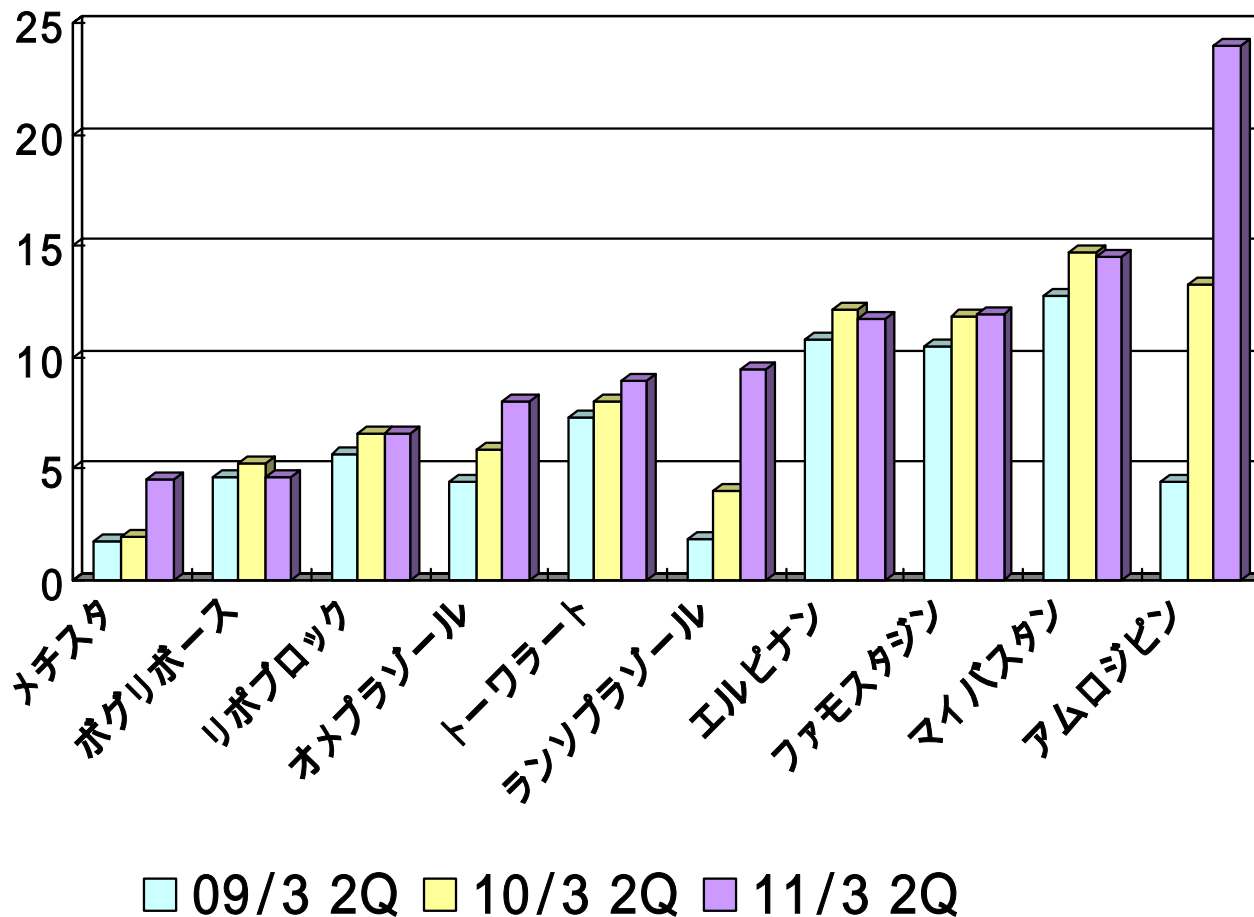
億円



# 主要製品売上高推移

成分別ではアムロジピンが売上トップ  
うち、OD錠は71%

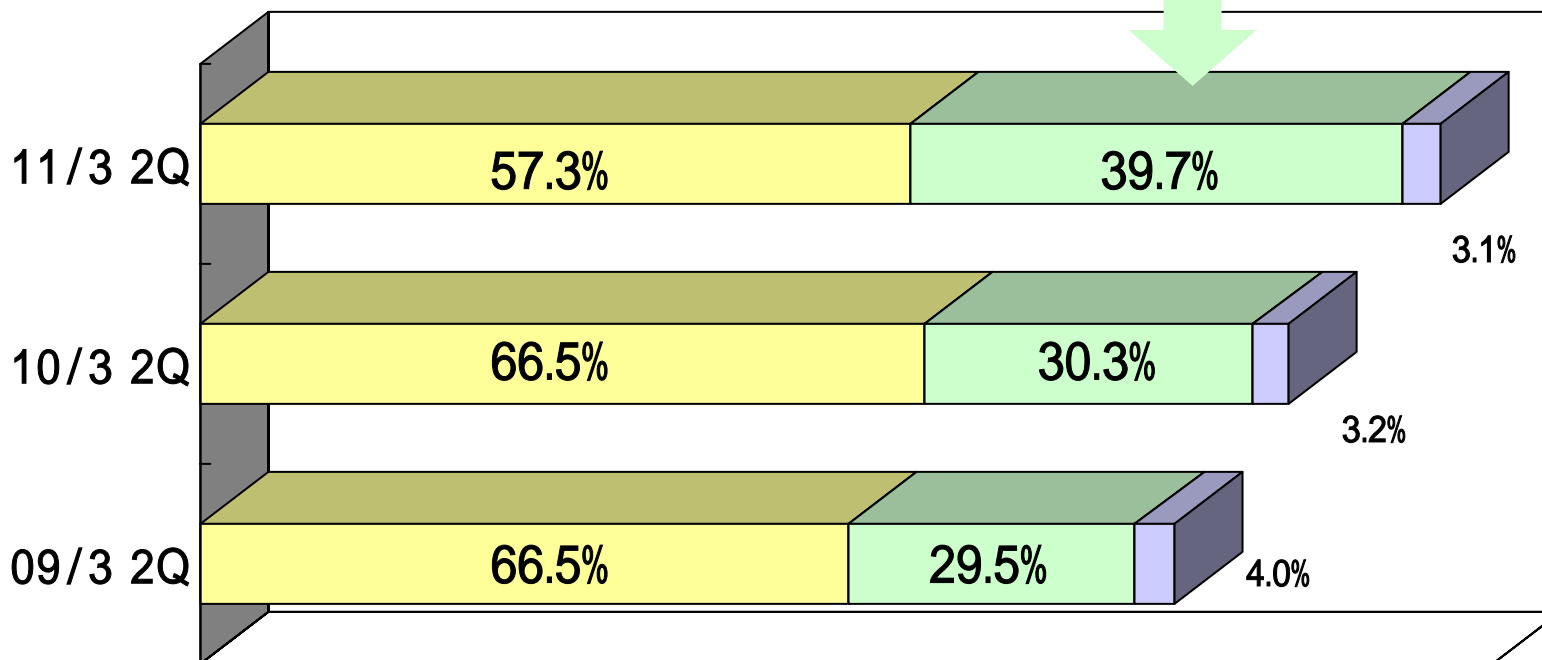
億円



# 売上高詳細(販路別)

(単体)

代理店の営業所化・営業所の新設(営業所数13 → 23)、  
本社取引の拡大などにより、直販比率が増加

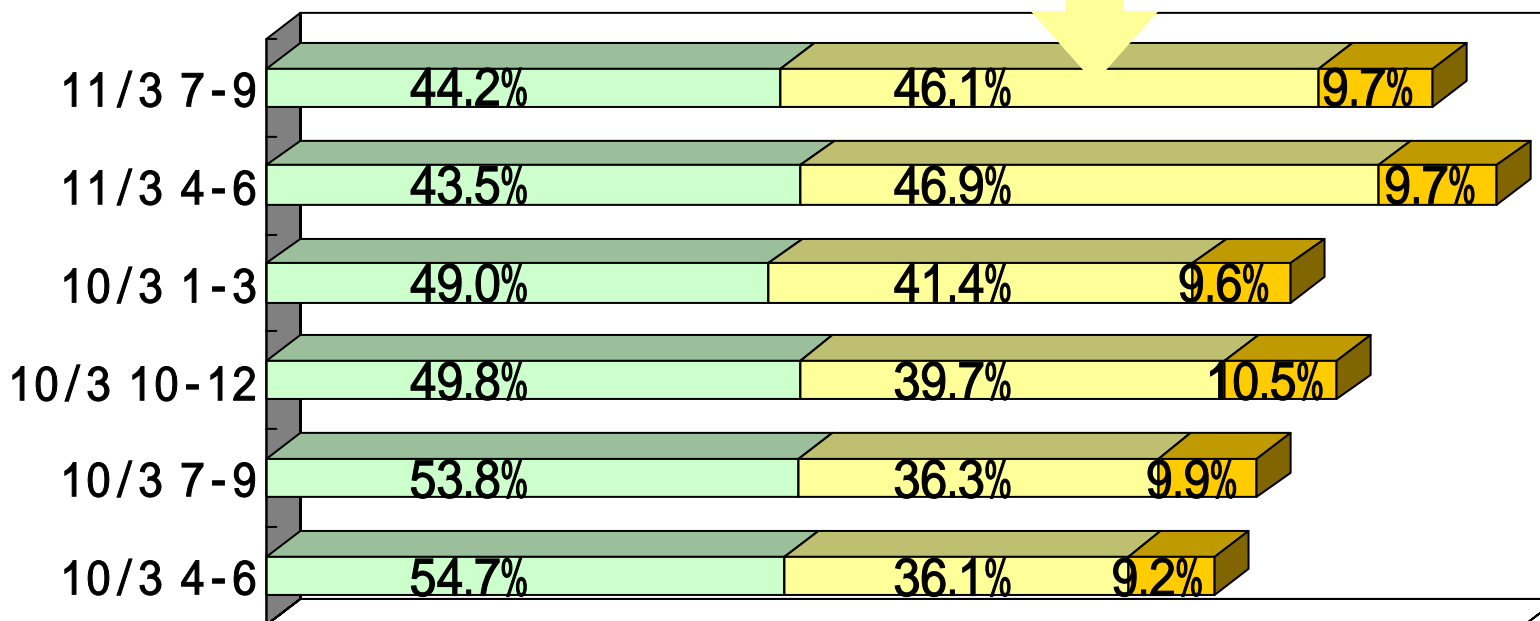


■ 代理店 ■ 営業所・本社 ■ その他(他社販売・受託・輸出)

# 売上高詳細(納入先別)

(単体)

後発医薬品調剤体制加算の見直しにより  
4月に急拡大した保険薬局向け売上は、6月以降は高い水準で横ばい。



■ 診療所 ■ 保険薬局 ■ 病院

(他社販売等を除く。診療所 + 保険薬局 + 病院を100%としている。)



# 販売費及び一般管理費

期	11/3 2Q			10/3 2Q	
項目	金額 (百万円)	対売上高 比率(%)	前年同期 比(%)	金額 (百万円)	対売上高 比率(%)
人件費	3,279	15.0	+13.7	2,885	15.1
研究開発費	1,602	7.3	+46.0	1,097	5.8
広告宣伝費	357	1.6	-13.5	413	2.2
その他	1,870	8.6	+14.6	1,633	8.6
販管費	7,110	32.5	+17.9	6,030	31.6

# 貸借対照表

(百万円)

項目	10/9	10/3	増減
現金及び預金	12,348	10,941	+1,407
受取手形 及び売掛金	14,887	14,726	+161
たな卸資産	12,282	10,841	+1,441
その他流動資産	1,355	1,174	+181
流動資産計	40,874	37,684	+3,190
固定資産計	24,442	22,820	+1,622
資産合計	65,316	60,504	+4,812

項目	10/9	10/3	増減
支払手形 及び買掛金	5,803	5,557	+246
未払金	2,253	2,135	+118
その他流動負債	3,396	5,867	-2,471
流動負債計	11,452	13,560	-2,108
長期借入金	9,000	4,000	+5,000
その他固定負債	906	998	-92
固定負債計	9,906	4,998	+4,908
負債合計	21,359	18,559	+2,800
純資産合計	43,957	41,945	+2,012
負債・純資産 合計	65,316	60,504	+4,812

たな卸資産の増加

= 製品在庫増、購入原材料増

固定資産の増加

= 建設仮勘定(山形工場)の増加

その他流動負債の減少

= 山形工場未払金の減少

長期借入金の増加

= 山形工場建設資金の銀行借入

# キャッシュ・フロー計算書

(百万円)

項目	11/3 2Q	10/3 2Q
税金等調整前当期純利益	4,208	3,158
減価償却費	866	832
たな卸資産の増減額 ( は増加)	-1,441	-147
法人税等の支払額	-1,774	-1,577
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,081	3,068

項目	11/3 2Q	10/3 2Q
定期預金の預入による支出	-5,000	-4,000
定期預金の払戻による収入	6,000	0
有形固定資産の取得による支出	-5,008	-1,655
投資活動によるキャッシュ・フロー	-4,133	-5,603

項目	11/3 2Q	10/3 2Q
長期借入れによる収入	5,000	4,000
配当金の支払額	-556	-388
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,539	3,610

項目	11/3 2Q	10/3 2Q
現金及び現金同等物に係る換算差額	-6	7
現金及び現金同等物の増減額	2,480	1,082
現金及び現金同等物の期首残高	5,941	3,425
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,422	4,508

# 2011年3月期 計画

5月14日発表の計画を修正した

期	11/3 計画 (11月8日発表)			10/3	
	金額 (百万円)	対売上高 比率(%)	前年同期 比(%)	金額 (百万円)	対売上高 比率(%)
売上高	45,300	100.0	+16.0	39,043	100.0
売上原価	21,300	47.0	+13.3	18,793	48.1
販管費	14,900	32.9	+19.2	12,504	32.0
営業利益	9,100	20.1	+17.5	7,744	19.8
経常利益	8,800	19.4	+18.4	7,430	19.0
当期純利益	5,500	12.1	+19.5	4,601	11.8

# 2011年3月期 計画

5月14日発表の計画を修正した

期	11/3 計画 (11月8日発表)			11/3 計画 (5月14日発表)	
	金額 (百万円)	対売上高 比率(%)	当初計画 比(%)	金額 (百万円)	対売上高 比率(%)
売上高	45,300	100.0	+4.9	43,200	100.0
営業利益	9,100	20.1	+2.2	8,900	20.6
経常利益	8,800	19.4	0.0	8,800	20.4
当期純利益	5,500	12.1	+3.8	5,300	12.3

# 2010年11月追補収載予定新製品

薬効分類名	販売名	先発医薬品名 (会社名)	売上 (億円/年)
プロトンポンプ・ インヒビター	ラベプラゾールNa錠 10mg「トーワ」	パリエット錠10mg (エーザイ)	664
プロトンポンプ・ インヒビター	ラベプラゾールNa錠 20mg「トーワ」	パリエット錠20mg (エーザイ)	30
スルホニルウレア系 経口血糖降下剤	グリメピリド錠 1mg「トーワ」	アマリール1mg錠 (サノフィ・アベンティス)	200
スルホニルウレア系 経口血糖降下剤	グリメピリド錠 3mg「トーワ」	アマリール3mg錠 (サノフィ・アベンティス)	91

など、17成分 22品目を上市予定



# 大地化成の子会社化

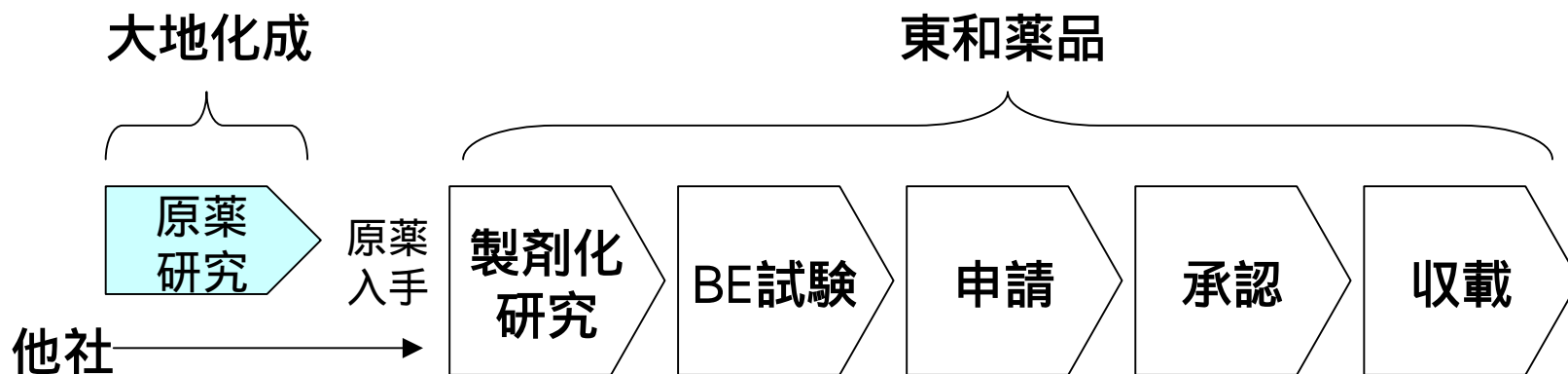
---

- 大地化成株式会社
- 事業内容：医薬中間体などの試作及び製造
- 背景
  - 原薬に係る特許の複雑化
  - 承認取得時期の遅れ
- 目的
  - 原薬の研究に関する様々なノウハウの取得
  - 製剤開発用原薬の研究開発の早期着手
- 期待される成果
  - 初収載時期における確実な承認取得
  - 付加価値製剤の確実な開発
  - 購入原薬のコストダウン

# 大地化成の子会社化

- 株式取得日：2010年10月18日
- 当社連結業績に与える影響は軽微
  - のれん、およびのれんの償却は発生しない
  - 連結子会社とはしない
  - 大地化成向けの委託研究費を計上(研究開発費増)

## 研究開発プロセス







---

**<お問い合わせ先>**

**東和薬品株式会社 経営企画部**

**ir@towayakuhin.co.jp**

**TEL : 06-6900-9101**

**FAX : 06-6900-0634**

**将来予想に関連する記述については、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用下さい。**